

ご存じですか？

「はだしのゲン」の問題描写！

子供の読む漫画に、こんな描写が必要でしょうか？



← 日本兵が中国人を虐殺する様子が描かれたコマ(中公文庫「はだしのゲン」13巻P.152)。実際に日本軍がこうした虐殺行為を行なったとする事実はありません。昭和12年に数百名の日本人が中国軍に虐殺された「通州事件」など、虐殺行為はむしろ中国軍が行なっていました。

「旭軒では七、八名の女は全部裸体にされ強姦刺殺されて居り、陰部に箒(ほうき)を押し込んである者、口中に土砂をつめてある者、腹を縦に断ち割ってある者等、見るに耐へなかつた。」
(通州事件現場を目撃した日本兵 桜井文雄小隊長(当時)の東京裁判における証言)



← 通州事件当時の記事(昭和12年8月4日東京日日新聞)

天皇を殺人者と批判するコマ(中公文庫「はだしのゲン」14巻P.173)。



「はだしのゲン」は昭和48年より「少年ジャンプ」に連載されていましたが、昭和50年以降は掲載誌が左派系雑誌「市民」や共産党広報「文化評論」、日教組機関紙「教育評論」などへ移り、そこで政治系プロパガンダ漫画として連載されていました。そのため、政治的な主張が多く見られ、また残酷描写・問題描写も多くなっています。